



**COLLAGEN RESEARCH CENTER**

1-10-1 Kamikiyoto, Kiyose, Tokyo 204-0013, Japan  
 Tel+81-424-95-1995 Fax+81-424-95-1990

「K44 ブタ タイプ2コラーゲン」規格抜粋		
項目	規格	測定法
含量	10mg (防腐剤無し)	
形状	凍結乾燥品	
保存	長期-40C以下 短期-20C	
原料	ブタ関節軟骨	目視
抽出	酸・ペプシン・DEAE処理	
精製	独自精製	
蛋白濃度	99.0-101.0	JP一般
コラーゲン含量	99.0-101.0	「K61」
旋光度	360-400	
II型の確認	標準に一致	電気泳動
	抗体との反応	プロットング
純度	2型以外を認めない	電気泳動
重金属・微生物	認めない	JP一般

ご参考;

「タイプIIコラーゲン (K41 K42 ウシ由来)」は、医科歯科大永井教授、テネシ一大Terato助教授のご指導で、世界で最初に製品化されました。以来この分野の標準とみなされ国内外の文献に多数紹介されています。

因みに1982-1993の国内文献の99%は、本品で、1-2の発表は、自施設精製品です。ラット、ブタ、ニワトリ、ヒト由来の各種を製品としておりますので、研究のお役に立てれば幸いです。

記載文献例

「II型コラーゲン関節炎、炎症とアレルギー第12巻 (広川書店)」

以上



**コスモ・バイオ株式会社**

MCK社 コラーゲン溶解について

コラーゲンは2～8℃でゆっくり攪拌させながら行って下さい。